

歴史に寄り添う  
まちづくり

# 伝建群だより

～感性育み 未来織りなす  
絆なまち 桐生～

編集・発行  
桐生市産業経済部 日本遺産活用室  
電話 0277-32-3914(直通)  
まちなか交流館  
電話 0277-22-1122  
令和 7年 7月 1日発行 No.85

今年も本格的な暑い季節となりそうですので、皆様におかれましては熱中症対策をはじめ、体調管理には十分お気をつけください。



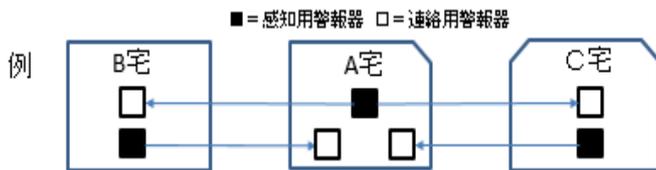
住宅用火災警報器の連動点検を行います。

～ 火災警報器の交換を視野に入れながら、防災について考えましょう ～

平成29年度末に無線式連動型住宅用火災警報器を設置してから、約7年が経ちました。火災警報器の電池寿命が10年ということから、交換の検討も含めて、点検を行います。

火災警報器が正常に作動するか点検をするために、日本遺産活用室の職員と町務員さんが各お宅を訪問し、一斉点検をさせていただきます。

**皆様のご協力をお願いいたします。**



点検期間 : **令和7年8月下旬～9月下旬(予定)**

実施日については、各地区毎に設定し、8月初旬に毎戸配布にてお知らせいたします。

訪問した際にお留守の場合は、不在手紙を置かせていただき、連絡の上、後日訪問いたします。

点検方法 : ①点検を行う住宅(又は店舗)の火災警報器(感知器)のテストボタンを所有者(又は管理者)に押してもらいます。

②その際、連動している住宅(又は店舗)の所有者(又は管理者)の火災警報器(連絡器)の状況についても確認をします。

“正常です”の音声→終了(問題なし)

“異常です”の音声→テスト当日又は、後日に調整をいたします。

調査 : 点検後に火災警報器に対して、簡単な聞き取りによる実態調査を行います。併せて、重伝建地区に対する今後のまちづくりについての意識調査も行います。

実態調査及び意識調査結果については、「伝建群だより」等でご報告をさせていただきます。点検時間は調査も含めて15分～30分です。

## まちなか交流館 開館1周年 記念講演会

桐生新町の歴史的資源を生かしたまちづくりの可能性を考える  
— 全国に広がるNIPPONIAの地域活性化事例を参考に —



桐生市重伝建地区公開活用施設(まちなか交流館)が開館一周年を迎えたことを記念するとともに、昨年度、本町通りの電線類地中化や車道の石畳風舗装など、景観整備が完了しました。歴史的な町並みとの調和が図られたこの桐生新町重伝建地区を未来へ継承していくため、歴史的資源を生かしたまちづくりの可能性について、講演会を開催いたします。

講師に全国各地で古民家などの歴史的資源の活性化を目指すまちづくり活動「NIPPONIA」(ニッポニア)を推進している株式会社NOTE(ノオト)取締役副社長の星野新治さんをお迎えします。

日時：令和7年7月16日(水) 午前10時～11時30分

会場：まちなか交流館(住所：桐生市本町一丁目7番4号)

参加費：無料(申し込みが必要です)

申し込み：7月11日(金)までに、電子申請(右の二次元コード)、電話、FAX、Eメールのいずれかで日本遺産活用室(☎32-3914、FAX43-1001、

Eメールアドレスnihonisan@city.kiryu.lg.jp)へ。

FAX、Eメールの場合は件名を

「まちなか交流館開館1周年記念講演会」とし、

①参加者名②電話番号③住所④メールアドレスを記入してください。

問い合わせ：桐生市日本遺産活用室(☎32-3914)



## きりゅう七夕まつりが開催されます。

公益社団法人日本青年会議所第73回関東地区大会上州きりゅう大会の記念事業として、「きりゅう七夕まつり」が開催されます。

日時：令和7年7月4日(金) 午後5時～8時30分

場所：本町通り(本町一丁目・二丁目)、まちなか交流館<sup>まきりゅう</sup>周辺

内容：七夕飾りの設置、キッチンカーなどの出店、起龍演舞、ハローキティ夏祭りミニステージ、子ども向けワークショップなど

主催：一般社団法人桐生青年会議所

共催：桐生市・みどり市

問い合わせ：一般社団法人桐生青年会議所(☎46-3777)

